

注1

大学番号：246

認可

[平成30年度 収容定員の総数の増加]

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

森ノ宮医療大学

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人森ノ宮医療学園

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務室

職名・氏名 シツチョウ セガフ トシミ
室長 瀬川 敏未

電話番号 06-6616-6911

（夜間） 06-6616-6911

F A X 06-6616-6912

e-mail soumu@morinomiya-u.ac.jp

(注) 1 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
①保健医療学部理学療法学科	
②保健医療学部看護学科	
2. AC調査学部等を含む大学等の状況	5
3. 留意事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 森ノ宮医療学園

(2) 大学名

森ノ宮医療大学

(3) 大学の位置

〒559-8611

大阪府大阪市住之江区南港北1丁目26番16号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(シミズ ナオミチ) 清水 尚道 (平成25年4月1日)		
学長	(オギハラ トシオ) 荻原 俊男 (平成23年4月1日)		
学部長	(アオキ モトクニ) 青木 元邦 (平成25年4月1日)		
理学療法 学科長	(ミキヤ リョウスケ) 三木屋 良輔 (平成29年4月1日)		
看護学科長	(ヨシムラ ヤスコ) 吉村 弥須子 (平成30年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
保健医療学部 理学療法学科 学士(理学療法学)	4年	60人	70人	0人	0人	240人	280人	平成30年度		
対象年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率		
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期			
A 入学定員	60 (-) [-]	60 (-) [-]	60 (-) [-]	60 (-) [-]	70 (-) [-]			1.12 倍		
志願者数	512 (-) [-]	792 (-) [-]	722 (-) [-]	712 (-) [-]						
受験者数	503 (-) [-]	775 (-) [-]	705 (-) [-]	696 (-) [-]						
合格者数	82 (-) [-]	103 (-) [-]	99 (-) [-]	100 (-) [-]						
B 入学者数	70 (-) [-]	70 (-) [-]	70 (-) [-]	70 (-) [-]						
入学定員超過率 B/A	1.16	1.16	1.16	1						

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
保健医療学部 看護学科 学士(看護学)	4年	80人	90人	0人	0人	320人	360人	平成30年度		
対象年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率		
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期			
A 入学定員	80 (-) [-]	80 (-) [-]	80 (-) [-]	90 (-) [-]			1.09 倍			
志願者数	806 (-) [-]	1315 (-) [-]	1435 (-) [-]	1393 (-) [-]						
受験者数	775 (-) [-]	1278 (-) [-]	1374 (-) [-]	1344 (-) [-]						
合格者数	140 (-) [-]	173 (-) [-]	152 (-) [-]	157 (-) [-]						
B 入学者数	90 (-) [-]	90 (-) [-]	90 (-) [-]	90 (-) [-]						
入学定員超過率 B/A	1.12	1.12	1.12	1						

(注) ・ 当該調査対象の学部等の名称, 定員を定めている組織ごとに記入してください

(入試区分ごとではありません)。

- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。

- ・ 様式は、平成30年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、上記の表を学科ごとに作成してください。

2 AC調査学部等を含む大学等の状況

大学の名称		森ノ宮医療大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					H27年度	H28年度	H29年度	H30年度				
	年	人	年次人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
保健医療学部												
鍼灸学科	4	60	-	240	1.06	1.11	1.11	1.16	1.11		平成19	
理学療法学科	4	70	-	280	1.16	1.16	1.16	1.0	1.12	平成30	平成19	
看護学科	4	90	-	360	1.12	1.12	1.12	1.0	1.09	平成30	平成23	
臨床検査学科	4	60	-	240	-	1.20	1.20	1.20	1.20		平成28	
作業療法学科	4	40	-	160	-	1.25	1.25	1.32	1.27		平成28	
臨床工学科	4	60	-	240	-	-	-	1.16	1.16		平成30	
大学院保健医療学研究科												
保健医療学専攻	2	6	-	12	-	-	0.66	1.16	0.91		平成23	
医療科学専攻	3	2	-	6	-	-	-	2.00	2.00		平成30	
大学の名称		〇〇短期大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					H27年度	H28年度	H29年度	H30年度				
	年	人	年次人	人					倍			
●●学科	2	100	/	200	-	-	1.01	0.99	1.00	-	平成3	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

3 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (29年6月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月) 臨床検査学科	保健医療学部臨床検査学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員の割合が高いことから、定年規定の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見 本学の定年規程では、新学科の教員について完成年度末までの在籍を認めているため、定年年齢に達した教員を完成年度まで在籍させることとする。(平成29年度)	未履行 完成年度までは定年年齢を超える教員も在籍させるが、完成年度以降は必要に応じて再雇用で教員の在籍を継続し、教育研究水準に支障をきたさず世代交代が円滑に行われるよう、適宜後任を補充していく。また、教員の年代・職位別配置計画を策定するとともに、若手教員についてはプロジェクトの積極的採用や学位取得のサポート等で育成をはかっていく。
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月) 作業療法学科	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	改善意見 本学の定年規程では、新学科の教員について完成年度末までの在籍を認めているため、定年年齢に達した教員を完成年度まで在籍させることとする。(平成29年度)	未履行 完成年度までは定年年齢を超える教員も在籍させるが、完成年度以降は必要に応じて再雇用で教員の在籍を継続し、教育研究水準に支障をきたさず世代交代が円滑に行われるよう、適宜後任を補充していく。また、教員の年代・職位別配置計画を策定するとともに、若手教員についてはプロジェクトの積極的採用や学位取得のサポート等で育成をはかっていく。
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月) 臨床検査学科	保健医療学部臨床検査学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員の割合が高いことから、定年規定の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見 本学の定年規程では、新学科の教員について完成年度末までの在籍を認めているため、定年年齢に達した教員を完成年度まで在籍させることとする。 平成30年4月1日付で学科長を定年年齢に達していない教員に交替し、若手教員1名を助教から講師に職位変更した。(平成30年度)	未履行 完成年度までは定年年齢を超える教員も在籍させるが、完成年度以降は必要に応じて再雇用で教員の在籍を継続し、教育研究水準に支障をきたさず世代交代が円滑に行われるよう、適宜後任を補充していく。また、教員の年代・職位別配置計画を策定するとともに、若手教員についてはプロジェクトの積極的採用や学位取得のサポート等で育成をはかっていく。

(注) ・ 「認可時」には、認可時に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)